


日本最大級の処方データベースを運営する医療情報総合研究所(略称：JMIRI/ジェイミリ)が  
JMIRI ウェブ処方インサイト Flow リニューアル版の提供を開始  
～ 複雑な処方の変遷が一目で見渡せる分析サービスの大幅な機能拡充を実施～

医療情報サービスを手がける株式会社医療情報総合研究所（本社：東京都文京区、代表取締役社長：大橋青史）は、クラウド環境のウェブ ASP ソリューション「JMIRI 処方インサイト Flow」の大幅な機能拡張を行ったリニューアル版を、2011 年 12 月 1 日より提供いたします。

昨年 12 月よりサービスの提供を開始した JMIRI 処方インサイト Flow は、信頼性の高い JMIRI 処方情報データベースを基に、複雑な併用パターンを含む処方履歴を簡単に確認することが可能なサービスとして提供してまいりました。サービス提供開始以降、数多くの企業ユーザーにご活用いただいております。

今回新たに、併用パターン分析（併用数・レジメン）、また、投与量分析（成分量・増量減量）、治療の流れ（定点分析・前向き/後向きでの切替パターン分析）等、医薬品企業様からの要望が高かった機能を追加し、複雑な薬物治療の流れを一目で確認可能なウェブサービスとなりました。本サービスにおきましても、卸出荷ベースの市場データでは得られないマーケティング施策の差別化につながるインサイトを高い速報性で、且つ、使いやすい新たなユーザーインターフェースにて、まずは糖尿病治療薬領域（インスリン、経口糖尿病薬、GLP1 アナログ）から提供を開始いたします。

また、今後サービスの提供は、認知症治療薬、骨粗鬆症治療薬、高血圧治療薬（降圧剤）、緑内障治療薬、脂質異常症治療薬などの領域で順次拡大していく予定です。

 JMIRI FLOW  
ウェブ処方インサイト の特徴

患者ベースの医薬品市場動向が一目で見渡せる、直感的なインターフェース

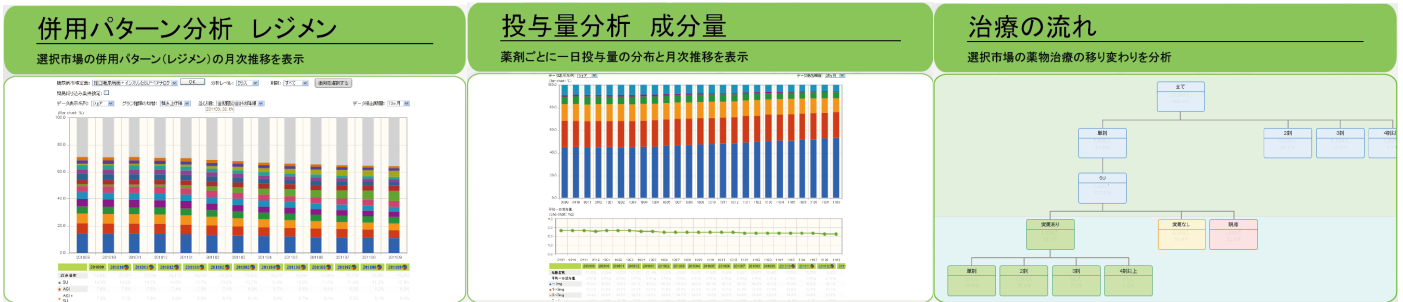
日本最大級（年間 1,000 万枚規模）の処方情報データベースから、併用パターン分析、また、投与量分析、治療の流れ等の市場分析を実現

疾患領域毎（糖尿病治療薬）に分析対象とする分析レベル（カテゴリ・クラス・成分・ブランド）を指定可能性別、5 種の年齢群、23 の診療科別、患者セグメント（新規・継続）での詳細分析も可能

調剤月の翌月 15 営業日に最新処方データをアップデート

製薬企業向け標準サービスは領域単位に 600 万円/年から（消費税別途）

## JMIRI ウェブ処方インサイト Flowのサービス提供イメージ



### < 株式会社医療情報総合研究所 会社概要 >

会社名 : 株式会社医療情報総合研究所 (略称: JMIRI/ジェイミリ)

所在地 : 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-24-2 グレースイマスビル 5F

代表者 : 代表取締役社長 大橋 青史

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円

事業内容 :

- 当社は 2005 年に設立以来、「患者中心の医療・健康情報ネットワークに基づく患者指向のマーケティング支援」をコンセプトに、医療情報(処方情報、患者情報、医師・薬剤師の声)の収集、解析、および提供・販売を行っております。
- 「処方情報分析サービス」、「患者・薬剤師・医師調査サービス」、「調剤薬局などでの疾患啓発サービス」を主力サービスとして提供いたします。さらに「医療情報の調査、収集、解析に関わるコンサルティング」を付加価値サービスとして提供いたします。
- 基盤サービス商品である「処方情報分析サービス」は、複数の調剤薬局企業から定期的に取り得た処方データを処方情報データベースとして整備し、当社が独自に分析・加工した上で、顧客企業に対して迅速かつ継続的に薬剤の処方動向について情報提供を行うサービスであり、国内屈指のサービス提供者として、数多くの製薬企業にご利用いただいております。

URL : <http://www.jmiri.jp/>  
(<https://www.jmiri.com/rx>)

本件に関するお問い合わせ先

株式会社医療情報総合研究所 営業統括部

Tel:03-5842-2477 Fax:03-5802-4550 mail : [cs@jmiri.jp](mailto:cs@jmiri.jp)